

見学チェックリスト・各項目の説明

ホーム名							
所在地							
電話番号					FAX番号		
見学日					当日担当者名		
規模概要	入居者数		定員数		空室数		
	設立年月日		建物	階建・ <small>棟</small>	個室・夫婦部屋 相部屋数		
費用	入居金				返還金制度	有・無	
	入居金内訳				償却対象額		
	初期償却	%	償却期間	(月割、年割、その他)			
	月額費用				管理費内訳		
	月額費用内訳	食費					
		管理費					
		その他					
別途費用項目							
想定月額費用							
立地	最寄駅	線	駅	ご家族の 所要時間			
	駅からの 交通手段				駅からの 所要時間		
	周辺環境				送迎サービス	有・無	
	おでかけ スポット						

設立年月日と入居率をしっかりと確認しましょう

入居金の内訳、償却対象額、初期償却、償却期間を確認し、半年後、1年後、3年後など将来の返還金額をシミュレーションしてみましょう。

償却期間の形態（月割、年割など）で計算方式が変わってきます。

月額費用、特に管理費の内訳はホームによってさまざまです確認を忘れずに。

別途費用項目も確認し、月にどのくらい必要になるのか想定月額費用を計算しましょう。

駅からバス利用の場合、時刻表などでバスの本数も確認しましょう。

ホームからの送迎サービスがある場合もありますので併せてご確認を。

そこに暮らすことを想定して周りの環境などもチェックしておきましょう。

ロビー	明るさ		雰囲気	
	受付対応		防犯対策	
食堂・食事サービス	明るさ・清潔さ		雰囲気	
	メニューの確認		メニュー選択制	
	嚥下能力別加工	可・不可 無料・有料(円)	病気対応食	可・不可 無料・有料(円)
	来客用食事サービス	可・不可 無料・有料(円)	試食評価	
共用トイレ	清潔さ		車椅子対応	
	使いやすさ		におい	
共用洗面所	清潔さ		車椅子対応	
	使いやすさ			
浴室・入浴サービス	清潔さ		整理整頓	
	機械浴 リフト浴		個人浴室	
	大浴場		入浴回数	週 回
	時間外入浴	可・不可 無料・有料(円)	利用時間	
リビングスペース	明るさ		整理整頓	
	雰囲気		テレビ	
	新聞・雑誌			
機能回復訓練室	専用・兼用	設備		
リハビリ	身体リハビリ 生活リハビリ 言語リハビリ	体制		

食堂にはメニューなどが貼ってあります。季節感を大事にしたメニューであるかなども食事が楽しくなる工夫のひとつです。
洋食、和食が選べるところもあります。
嚥下能力別食事加工や病気対応食の料金の有無も確認しましょう。

機械浴もねたきりの方が入れるものや車椅子対応のものなどがありますので、種類の確認が必要です。
他の方に気兼ねなく入浴したい方は個人浴室の有無も確認が必要です。
時間外入浴に関してもチェックしておきましょう。

身体リハビリが必要な方は機能訓練室の設備や体制などの確認も必要です。
また、日常生活の中で介護予防につながるアクティビティなどの有無や種類も確認しましょう。
それぞれ理学療法士、作業療法士、言語聴覚士などの専門家によるプログラムの有無も要チェックです。

ほか共用スペース	全体の冷暖房		段差							
	廊下幅(車椅子)		てすり							
	エレベーター									
専有スペース	明るさ・清潔感		インテリア							
	ベッド		収納							
	トイレ		洗面所							
	ナースコール		冷暖房							
	ドア									
医療体制	医師待機	有・無	頻度	週	日	時間	:	~	:	
	看護師待機	有・無	頻度	週	日	時間	:	~	:	
	提携・協力医療機関名			病院までの所要時間						
	診療科目									
	提携・協力医療機関名			病院までの所要時間						
	診療科目									
	提携・協力内容									
	定期健康診断	有・無	頻度	年	回	提携・協力医療機関以外への通院	対応方法			
医療行為が必要なケアについて										
介護体制	職員人数	ヘルパー	看護師	清掃員	事務員	栄養士				
	夜間体制	ヘルパー	看護師	医師						
サービス	居室清掃頻度	週	回	清掃状況	共用部分	専有部分				
	洗濯頻度			汚物との分別						

廊下は車椅子がすれ違えるかどうか、その幅がない場合は待機場所などを確保してあるかどうか確認が必要です。

エレベーターはストレッチャーが入るスペース、車椅子に座った時の鏡の位置などの視点でチェックしましょう。

ナースコールはベッドとトイレにあるか、手の届くところにあるかを確認しましょう。

家具の持ち込みが可能かどうか確認項目のひとつです。

医師、看護師の待機時間、提携・協力医療機関の診療科目、提携・協力内容は必ず確認しましょう。

また、提携・協力医療機関以外への通院の対応、ケアに医療行為が必要な場合は対応可能かどうか、可能な場合の対応方法なども確認しましょう。

特に夜間体制の確認は重要です。

清掃員が専門にいるかスタッフが兼任かも確認できます。(清掃員が専門にいる場合、ヘルパーは介護に専念できます)

清掃状況はスタッフに余裕があるかどうかを見るひとつのポイント。見逃さないようにしましょう。

有料サービス	整容	クリーニング	病院付き添い	他
認知症対応	重度 中度 軽度	特記事項		
イベントサークル	参加方式	頻度	内容	
入居者状況	平均年齢		平均介護度 多い介護度	男女比
雰囲気様子	入居者			
	スタッフ			
	施設長			
	ホーム全体			
運営懇談会	有・無	苦情処理対応		
情報入手	（ ） 入居契約書			
	（ ） 管理規定			
	（ ） 重要事項説明書			
	（ ） 介護サービス等の一覧表			
	（ ） サービス料金表			
	（ ） 特定施設利用契約書（介護保険）			
	（ ） 財務諸表等一覧			
	（ ） （東京都の施設であれば）東京都消費生活条例による表示書面			

認知症対応は、実際にケアの実績・経験があるかどうかも確認しましょう。

認知症ケアに関する研修や勉強会などの参加状況などを聞いてみると、ホームの姿勢などがわかります。

何かご趣味をお持ちの場合は、それを活かせるサークルがあるかどうか確認しましょう。

イベントやサークルが多いホームはやはり活気があります。

作品や発表会などの成果発表の場があるかどうかチェックしましょう。

入居者状況は、今の状態にあっているかどうかのひとつの指標です。あまり入居予定者の方と状態がかけ離れた方達が多いと、お友達を作ることも難しく疎外感を感じてしまうこともあります。

入居者の方の表情、スタッフは余裕のある介護をしているか、施設長の介護に対する考え方、入居者やスタッフに対する心の配慮など、いろんな話の中で感じ取ってください。

なるべく多くの情報を入手しましょう。

家に帰って熟読し理解しておくことが大切です。